

オオニンジンボク

ぜつめつ きく
絶滅危惧IA

か めい
科名

クマツヅラ

べつ めい
別名

がく めい
学名

Vitex quinata



く ぶん
区分 木本類

ぶん ぶ
分布 西表島、石垣島

は かたち
葉の形 長楕円形

は ぶち
葉の縁 波形

は さき
葉の先 鋭尖形

は しゅるい
葉の種類 多出掌状複葉

は つきかた
葉の付方

は き ぶ
葉の基部 漸尖形

み しゅるい
実の種類 核果

は な がくいろ
花・萼色 淡黄色

せつ
説明

ていち さんち せいいく たか たつ じょうりよく こうほく は しょうじょう しゅつ ふくよう
低地から山地に生育し、高さ 13m に達する常緑の高木です。葉は掌状（5出）複葉、
しょうよう らんじょうちよう だ えんけい なが は ぶち なみじよう はな えんすい か じょ たんおうしよく
小葉は卵状長楕円形で長さ 9-11 cm、葉の縁は波状です。花は円錐花序で淡黄色になり
ます。実は球形で大きさ径 6 mm、黒く熟します。